

アルペンスキー・ステージⅡ検定会

- 【会場名】 大鱈温泉スキー場
 【日程】 2019年2月6日(水)～2月8日(金)
 【受付場所】 天池スキーセンター内・大鱈スキースクール
 【宿泊会場】 各自にて(問合せ・中島英臣090-2799-1776
 リフト券・・・2,000円(1日券)
 【締切り】 1月31日(木)消印有効
 いかなる理由でも、締切後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。

- 【申込用紙送付・お問い合わせ】 ※スケジュール詳細(種目毎の実施時間帯予定等)についてもこちらにお問合せください。
 SIA北東北支部
 〒028-7306 岩手県八幡平市安比高原スキースクール棟
 安比スキー&スノーボードスクール・菅原 正人 宛て
 TEL:0195-73-5978 FAX:0195-68-7062

	2月6日 受検者教育パート1	2月7日 受検者教育パート2	2月8日 検定会
8:00	受付	受付	受付
8:30			
9:00			基礎理論検定 2科目
9:30			【各45分】
10:00	実技講習	実技講習	
10:30	【3時間】	【3時間】	実技検定
11:00			
11:30			
12:00	昼食	昼食	昼食
12:30			
13:00	指導実習講習	指導実習講習	検定「指導実習」
13:30			
14:00	※目安 雪上【1時間半程度】 机上【1時間程度】	※目安 雪上【1時間半程度】 机上【1時間程度】	
14:30			
15:00			
15:30			
16:00			
16:30			成績発表/閉会式
17:00	基礎理論 講義 「対象に応じた指導法・技術検定」 (アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー)	基礎理論 講義 「教師の心得」 【2時間】 ※正会員は免除	
17:30			
18:00	【2時間】		
18:30			

※当日の天候・その他の事情により、時間・内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

※受検者教育パート1・受検者教育パート2・検定会はそれぞれを別会場で受講することができます。
 申込用紙に明記してください。
 会場ごとに申込先が異なるので、別々に申し込んでください。

■ステージⅡ検定会（アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー）

【受検会費】 検定料・・・新規：14,100円（保険料含む）

※正会員（他種目のステージⅡ以上有資格者）は1000円（保険料・事務手数料）

再受検：1科目6,300円、2科目12,300円、3科目以上14,100円（保険料含む）

※再受検は正会員（他種目のステージⅡ以上有資格者）も同様。

※受検者教育の参加費は別途必要です。

- 【受検資格】 ① 受検を開始する年の4月2日から翌年4月1日迄に、満18歳以上（高校在学者は除く）の者。
② 公認スキー学校長の所属証明書を提出できる者。（申込書に記入した場合は後日送付は省略可）
③ <アルペンスキー・ステージⅡ>

アルペンスキー・ステージⅠまたは国際スキー技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する者。

（同等の技能検定＝全日本スキー連盟公認スキーバッジテスト2級等）

<スノーボード・ステージⅡ>

スノーボード・ステージⅠまたはスノーボード技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有する者。

（同等の技能検定＝全日本スキー連盟公認スノーボードバッジテスト2級、日本スノーボード協会バッジテスト2級等）

<テレマークスキー・ステージⅡ>

テレマークスキー・ステージⅠまたはテレマークスキー技術検定シルバー以上（または同等の技能検定）を有す

（同等の技能検定＝日本テレマークスキー協会テレマークスキー技術検定レベル2等）

※虚偽の申請が判明した場合、受検できません。

- ④ 実技（29時間）・指導実習（25時間）以上の修了証明書を検定申込時に提出できる者。

- 【受検手続】 ① 申込用紙に記入捺印の上、上半身の写真2枚（3.0cm×2.4cm）を貼り、受検会費と共に提出する。
② 受検料の有効期限は、初受検年より1年以内とする。ただし、理由の如何を問わず受検料の払い戻しはしない。

- 【再受検】 ① 合格点に達しなかった科目のみを再受検をすることができる。
② 再受検の有効期限は初受検年を入れ3年とする。ただし、再受検料は新たに納入しなければならない。
③ 同シーズン内に再受検が可能。

【基礎理論科目】 <アルペンスキー・ステージⅡ>

①アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）

③作文（正会員は免除）※作文は検定会申込時に提出すること。

<スノーボード・ステージⅡ>

①スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）

③作文（正会員は免除）※作文は検定会申込時に提出すること。

<テレマークスキー・ステージⅡ>

①テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定 ②教師の心得（正会員は免除）

③作文（正会員は免除）※作文は検定会申込時に提出すること。

【実技検定】 <アルペンスキー・ステージⅡ>

①ブルークボーゲン ②シュテムターン ③パラレルターン・ロング ④基礎パラレルターン・ショート ⑤指導実習

<スノーボード・ステージⅡ>

①初歩のターン ②フェイキーターン ③ショートターン ④ロングターン ⑤指導実習

<テレマークスキー・ステージⅡ>

①基礎テレマークターン ②バックステップターン ③テレマークターン・ロング ④テレマークターン・ショート ⑤指導実習

【使用教材】 <アルペンスキー・ステージⅡ>

「SIA公式スキー&スノーボードメソッド」（芸文社）※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。

「国際スキー技術検定規程」「ジュニア国際スキー技術検定規程」「シニア国際スキー技術検定規程」

※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

「SIA年表」「安全な指導法実習」※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

<スノーボード・ステージⅡ>

「SIA公式スキー&スノーボードメソッド」（芸文社）※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。

スノーボードティーチングブック改訂版 ※SIA事務局までお申込下さい。

「スノーボード技術検定規程」※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

「SIA年表」「安全な指導法実習」※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

<テレマークスキー・ステージⅡ>

「SIA公式スキー&スノーボードメソッド」（芸文社）※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。

「テレマークスキー技術検定規程」※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

「SIA年表」「安全な指導法実習」※SIAホームページ（www.sia-japan.or.jp）よりダウンロード

【その他】 ① 合格された方は、発表会場で下記の金額をお支払いください。

・資格なし：30,000円（入会金20,000円＋初年度年会費10,000円）

・認定会員（ステージⅠ）：

2018年11月末日以前に準会員として入会した方：25,000円（入会金20,000円＋初年度年会費差額5,000円）

2018年12月1日以降に入会した方：24,000円（入会金20,000円＋初年度年会費差額4,000円）

・正会員（他種目のステージⅡ～Ⅳ有資格者）：不要

② 前後泊希望者は、同時に申し込んで下さい。

③ いかなる理由でも、締切以後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。

※宿泊料・リフト券はこの限りではありません。

受検者教育概要

(検定会を受検するためには、受検者教育を受講することが必要です。)

講習はパート1、パート2に分類されます。雪上の講習内容は両者で差異はありませんが、基礎理論の科目は異なります。

【受検予定の方】

- ・基礎理論の講習まで受講することが必要です。
- ・パート1・パート2をそれぞれを必ず一回以上、検定日までに受講することが必須です。
- ・受検者教育受講を開始後、3年以内に受検してください。

【受検予定ではなく研修として参加する方】

- ・ステージⅡ以上の有資格者はステージⅢの受検者教育に参加されることをお勧めします。
ステージⅠおよびアシスタントの方はステージⅡの受検者教育に参加されることをお勧めします。
- ・雪上のみ（基礎理論講習なし）の受講も可能です。
(2単位取得可、単位登録料は参加費に含まれています)。
※切後に「基礎理論講習」の追加申込みはできません。

【参加費】

基礎理論講習あり：5,400円 基礎理論講習なし：4,300円

2018-2019ステージⅡ指導実習試験テーマ

<アルペンスキー・ステージⅡ>

1. プルークファーレン～プルークボーゲンの導入
2. プルークボーゲンから初歩の平行ターンの導入 (Aパターン, またはBパターン)
3. 初歩の平行ターンから両足同時操作の基礎平行ターンの導入 (ストックワーク含)
4. 脚部の回旋 (外脚・両脚) 運動ができないスキーヤーに対しての指導

<スノーボードステージⅡ>

1. 片脚装着での滑走から停止の指導 (両サイド)
2. 斜め横滑りのへの導入 (両サイド)
3. ギルランデ浅まわりから深まわりの指導 (ヒールサイド)
4. ギルランデ浅まわりから深まわりの指導 (トゥサイド)
5. ずれの多いターンの導入 (両回転)
6. スライディングターンの導入 (連続)

<テレマークスキーステージⅡ>

1. テレマーク姿勢の指導
2. 基礎テレマークターンの導入 (Aパターン)
3. 基礎テレマークターンの導入 (Bパターン)
4. 不安定なテレマーク姿勢になる原因を上げて改善するための指導

受検手続きチェックリスト

① 「公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージⅡ検定会 申込書」の提出

② 作文「私の目指すスノースポーツ教師」の提出

③ 「検定料・保険料・宿泊料・リフト券代」等の入金

④ 「使用教材」の準備

⑤ 「救急法講習受講証」のコピー提出
※後日で構いませんが、救急法講習受講証を提出しないと活動会員になれません。

公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージⅡ検定会 申込書

ふりがな		男・女	写真及び捺印の無いものは無効 写真 3×2.4				
氏名	印						
現在のSIA資格	()なし ()認定会員API ()認定会員SBI ()認定会員TMI ()正会員 (APIⅡ～Ⅳ、SBIⅡ～Ⅳ、TMIⅡ～Ⅳの有資格者)						
生年月日	西暦	年		月	日生	現在	才
所属公認学校名							
合格後の協会登録住所(自宅等)	〒		—	電話 (—	—)
携帯電話	—		—				
E-mail							

種目	() アルペンスキー () スノーボード () テレマークスキー					
申込内容	() 受検者教育パート1 () 受検者教育パート2 () 検定会 <small>※今回の申込内容すべてに○をする</small>					
受検者教育 受講日(予定日)・会場 <small>※下記の受検会場と異なる場合のみ記入</small>	受検者教育パート1	会場		日程		
	受検者教育パート2	会場		日程		
受検会場 <small>※受検者教育のみ受講の場合は記入不要</small>	会場		日程			

種別	() 新規 () 再受検 ※以下の再受検科目に○をする					
再受検科目	アルペンスキー	スノーボード	テレマークスキー			
	() アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定	() スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定	() テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定			
	() 教師の心得(用具・用語の変遷)	() 教師の心得(用具・用語の変遷)	() 教師の心得(用具・用語の変遷)			
	() 作文	() 作文	() 作文			
	() ブルークボーゲン	() 初歩のターン	() 基礎テレマークターン			
	() シュテムターン	() フェイキーターン	() バックステップターン			
	() パラレルターン・ロング	() ロングターン	() テレマークターン・ロング			
	() 基礎パラレルターン・ショート	() ショートターン	() テレマークターン・ショート			
() 指導実習	() 指導実習	() 指導実習				

宿泊	() 希望 () 不要 泊まる日を記入→ / 、 / 、 /
リフト券購入	() 希望 () 不要 使用日を記入→ / 、 / 、 /

送金明細				
受検者教育パート1	基礎理論講義あり () 5,400円	検定会	新規	資格なし、認定会員(ステージⅠ) () 14,100円
	基礎理論講義なし () 4,300円		正会員(他種目のステージⅡ以上) () 1,000円	
受検者教育パート2	基礎理論講義あり () 5,400円		再受検	1科目 () 6,300円
	基礎理論講義なし () 4,300円			2科目 () 12,300円
その他(宿泊費・リフト券等)	円	3科目以上 () 14,100円		

合計金額 円

公益社団法人 日本プロスキー教師協会
ステージⅡ検定会
受検票

写真 3×2.4	受検NO. _____
	氏名 _____


公認スキー学校所属証明書
実技・指導実習修了証明書

上記の者は、当スキー学校に所属し、所定の実技(29時間)・指導実習(25時間)を修了していることを証明いたします。

年 月 日

校長名: _____ 印

公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージII検定会 申込書

ふりがな	すき はなこ	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	写真及び捺印の無いものは無効 
氏名	須木 花子 <input checked="" type="radio"/>		
現在のSIA資格	() なし () 認定会員AP <input checked="" type="radio"/> () 認定会員SB I () 認定会員TMI () 正会員 (AP II~IV、SB II~IV、TMI II~IVの有資格者)		
生年月日	西暦 19**年 **月 **日生 現在 **才		
所属公認学校名	SIAプロスノースクール		
合格後の協会登録住所(自宅等)	〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F 電話 (03 - 5542 - 5907)		
携帯電話	090 - **** - ****		
E-mail	info@sia-japan.or.jp		

種目	() アルペンスキー (<input checked="" type="radio"/>) スノーボード () テレマークスキー		
申込内容	※今回の申込内容すべてに○をする (<input checked="" type="radio"/>) 受検者教育パート1 (<input checked="" type="radio"/>) 受検者教育パート2 (<input checked="" type="radio"/>) 検定会		
受検者教育	受検者教育パート1	会場	** ** * スキー場 日程 20**年**月**日
受講日(予定日)・会場	受検者教育パート2	会場	** ** * スキー場 日程 20**年**月**日
受検会場	会場	** ** * スキー場	日程 20**年**月**日

記入例

種別	(<input checked="" type="radio"/>) 新規 () 再受検 以下の再受検科目に○をする		
再受検科目	アルペンスキー	スノーボード	テレマークスキー
	() アルペンスキーの対象に応じた指導法・技術検定	() スノーボードの対象に応じた指導法・技術検定	() テレマークスキーの対象に応じた指導法・技術検定
	() 教師の心得(用具・用語の変遷)	() 教師の心得(用具・用語の変遷)	() 教師の心得(用具・用語の変遷)
	() 作文	() 作文	() 作文
	() ブルークボーゲン	() 初歩のターン	() 基礎テレマークターン
	() シュテムターン	() フェイキーターン	() バックステップターン
	() パラレルターン・ロング	() ロングターン	() テレマークターン・ロング
	() 基礎パラレルターン・ショート	() ショートターン	() テレマークターン・ショート
	() 指導実習	() 指導実習	() 指導実習

宿泊	() 希望 (<input checked="" type="radio"/>) 不要 泊まる日を記入→ / 、 / 、 /
リフト券購入	() 希望 (<input checked="" type="radio"/>) 不要 使用日を記入→ / 、 / 、 /

送金明細			
受検者教育パート1	基礎理論講義あり (<input checked="" type="radio"/>)	5,400円	検定会
	基礎理論講義なし ()	4,300円	
受検者教育パート2	基礎理論講義あり (<input checked="" type="radio"/>)	5,400円	
	基礎理論講義なし ()	4,300円	
その他(宿泊費・リフト券等)		円	
			新規
			資格なし、認定会員(ステージI) (<input checked="" type="radio"/>)
			正会員(他種目のステージII以上) ()
			再受検
			1科目 ()
			2科目 ()
			3科目以上 ()

合計金額 **24,900円**

公益社団法人 日本プロスキー教師協会
ステージII検定会
受検票



受検NO. _____

氏名 **須木 花子**

公認スキー学校所属証明書
実技・指導実習修了証明書

上記の者は、当スキー学校に所属し、所定の実技(29時間)・指導実習(25時間)を修了していることを証明いたします。

20**年**月**日
校長名 **校長 太郎**

